

山波先生の指導から

セラピーの効果を高めるために

新生科学研究会 研究員 住川正義

1. はじめに

『LYRA通信第53号』には、昨年 of 自然災害のひどさについてネオ・スピリチュアリズム（山波言太郎が創始、唱導する人生指導原理）から考え、原因は人間の粗悪な幽体から出る悪想念なのだから、それは幽体浄化を目的としている「リラ自然音楽セラピー」の効果を生かすことが出来ていないことを意味すると書きました。（↓）

そこで今回は、もう一度気持ちを引き締めて、セラピーを大切に受けて行けるように、

セラピーがどのように準備され行われているのか、その内面についてみなさんと一緒にみてゆきたいと思います。

2. セラピーの内面

2-1. セラピーと家でCDを聞くことの違い

はじめに「なぜセラピーでは、家でCDを聞くだけでは起こらない様々な癒しが起こるのか」についての山波先生の言葉です。

以下ゴシック体の文章は山波先生が月刊誌やその別冊、またはリラ通信に書かれた言葉からの抜粋です。そのまま読んでゆきます。

（筆者注：学習・体験発表会当日は、月刊誌などに掲載されていた「山波先生のことば」を所々省略した文章（スライド）をそのまま読み上げました。この投稿では省略した部分を「（中略）」として引用文中に毎回書き込むと読みにくくなるので、（中略）を省きました。もとの文章をお読みになりたい方は参考文献をご覧ください。また、発表時間などの都合からカットした部分を加筆しました。）

実は鎌倉のセラピーでは自然音楽CDの効果にプラスアルファのエネルギーが働くからなのです。宇宙には気（生命）エネルギーというものが存在しており、自然音楽CDには音楽そのものに、その気エネルギーが入っているわけですが、実は鎌倉のセラピーでCDをかけますと、CDに入っているもののほかに宇宙からのエネルギーを引き寄せてくる働きがあるのです。ここが違うのです。（2）

なぜそういう事が出来るのかというと、セラピー場そのものが浄化されているということも一つですが、もう一つはやはりセラピーを行う中心人物によって違ってきます。

宇宙にあるエネルギーとは愛のエネルギーなんです。だから人間の方でも、愛の心をもった人がセラピーの中心になってやりますと、技術など全てなくて、祈りなどという宗教的なものも無用、ただ人々のためにという意味で役割としてやる人がいたら共鳴の法則で宇宙エネルギーがやってきます。勿論その人の力でやってくるのではなくて、ここにリラ自然音楽をかけるからなんです。自然音楽は自然

界の愛の歌でリラは人間の愛の声、この二つが一緒になったものがリラ自然音楽です。人間と自然界の愛の声のCDをかけて、しかもセラピーを行う人が世のため人のためという愛の心でスイッチを押すと、CDとその中心の役割をもつ人と宇宙の三つが共鳴の法則で合うわけですから、それで宇宙の愛の大きなエネルギーが会場に来るのです。(2)

リラ自然音楽CD・セラピスト・宇宙の三つが共鳴することで宇宙からセラピー会場にエネルギーが引き寄せられるから、セラピーでは、家でCDを聞くのとは違う効果がある、ということですよ。【図1】

